

## 旅行取扱状況の概観（平成28年9月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト(KNT)とKNT個人旅行、クラブツーリズム、KNT北海道、KNT東北、KNT中国四国、KNT九州、ユナイテッドツアーズ、KNT商事の合算額となります。

## 記

海外旅行の取り扱い、学生団体は前年比84.5%と前年を下回ったが、一般団体は同150.6%と前年を大きく上回り、団体旅行合計で同128.8%と前年を大きく上回った。企画旅行については前年比87.9%、個人旅行については同83.6%と前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比93.7%と前年を下回った。

国内旅行の取り扱い、一般団体は前年比116.4%、学生団体は同142.5%と前年を大きく上回り、団体旅行合計で同128.8%と前年を大きく上回った。企画旅行については前年比82.4%、個人旅行については同83.7%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比93.0%と前年を下回った。

外国人旅行は、前年比109.9%と前年を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の9月の総取扱額は前年比94.4%となり、前年を下回った。

## 【主要会社の状況】

## 1. 近畿日本ツーリスト株式会社

海外団体については、学生団体は修学旅行などの取扱人数の減少により、前年比84.5%と前年を下回ったが、一般団体はオリンピック競技大会や国際会議などの取扱により、同150.5%と前年を大きく上回り、海外団体旅行合計で同128.7%と前年を上回った。

国内団体については、学生団体は修学旅行や各種大会などの取扱の増加により、前年比142.5%と前年を大きく上回り、一般団体はコンベンションや各種大会などの取扱の増加により、同115.8%と前年を上回り、国内団体旅行合計で同128.5%と前年を大きく上回った。

外国人旅行は前年比108.9%と前年を上回った。

## 2. 近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社

メイトについては、前年のシルバーウィークの影響により取扱人数が減少し、取扱額で前年比71.6%と前年を下回った。

ホリデイについては、テロ等の影響が続いており、ヨーロッパ方面は引き続き不調、方面別取扱人数の状況では、オセアニアが前年を上回ったが、前年のシルバーウィークの影響も重なりその他の方面は前年を下回り取扱額で前年比66.5%と前年を下回った。

## 3. クラブツーリズム株式会社

海外旅行部門は、カナダ、オセアニア、中国、南アフリカ方面が好調に推移したが、ヨーロッパを中心にテロの影響が続いており、前年比94.7%と前年を下回った。

バス旅行を除く国内旅行部門は、サミット開催効果による伊勢志摩、「ふっこう割」による九州方面は好調であったが、道東、十勝方面を中心とした台風の影響、また、前年のシルバーウィークの影響により、前年比96.2%と前年を下回った。

バス旅行部門は、九州の「ふっこう割」による日帰り商品が好調であったが、台風などの天候不順や旅行目的とした施設の一般公開中止などによる影響により、前年比77.3%と前年を下回った。

テーマ旅行部門は、音楽コンサートやウォーキングなどのイベントツアーが牽引し、前年比107.7%と前年を上回った。

以上